

Yousuke Uno

1975/05/26

BMX FLATLAND

Kanazawa

98年アメリカで行われたプロBMXコンテストで日本人初の優勝を成し遂げ帰国後、オリジナルBMXブランド ARESBIKESを立ち上げる。

日本人最多のX-GAMES出場、ASIAN X-GAMES 優勝、PLANET X-GAMES(オーストラリア)優勝、FLATGROUND (オランダ) 準優勝、全日本シリーズKOGチャンピオンなど世界中のコンテストで入賞を果たし、オリンピック聖火式など世界中のDEMO、ジャッジなど、国内外問わず活躍を魅せるBMXシーンの開拓者。

現在、幅広いアーティストとの交流から自身もDJ、楽曲制作、映像制作をこなすライディング以外の才能にも注目が集まる。





Masato Ito

1990/12/01

BMX FLATLAND

Saitama

中学1年生からBMXフラットランドを始めて、
2010年 BMXフラットランド全日本選手権でプロクラス
昇格。

2014年から2016年までの2年間、アラブ首長国連邦、
首都”アブダビ”にあるテーマパーク”Ferrari World
AbuDhabi”にてBMXパフォーマーとして海外生活を送
る。

現在は、大阪市東住吉区今川に店舗を構えるBMXショッ
プ”Firstcalm”(ファーストカルム)で働きながら、自身の
BMXスクール”Get It B.F.S”で大人・子供問わず、BMXの
楽しさを広めるためにBMXレッスンを行っています。

BMXライダーとしても、海外生活で身につけた英語を活
用し国内のみならず、国外の大会にも積極的に参戦。

今年5月、スイスにて開催されたBMX世界選手権
”Bikedays”において7位と健闘。

Rim Nakamura

2002/02/09

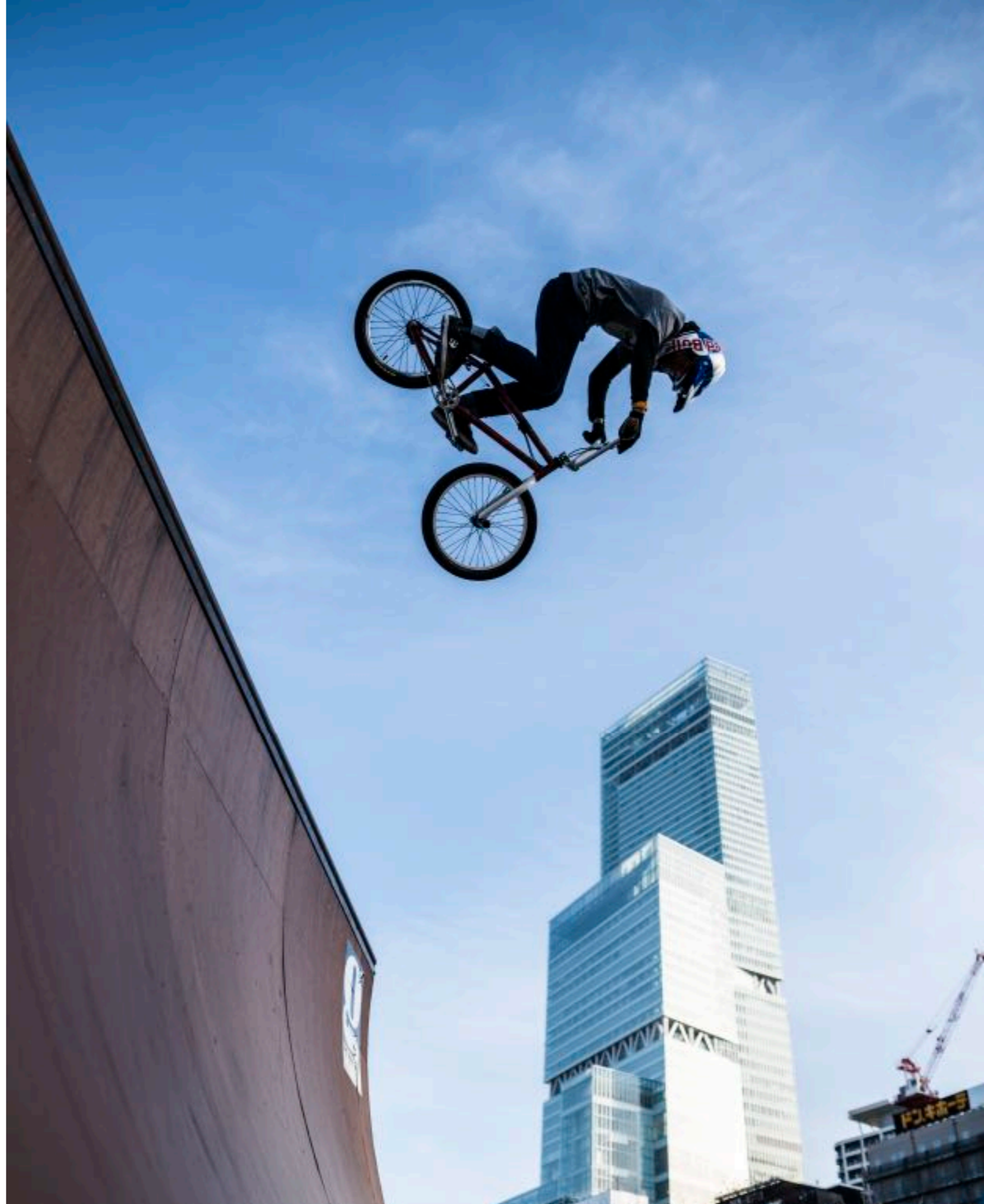
BMX Street

Kyoto

リムと言う名前からも分かるように、中村輪夢は父親がBMXショップを運営する生粋のBMX一家に産まれた。

これまで、BMXライダーとして順調に成長してきた中村輪夢は、2016年、全日本選手権、海外の強豪ライダーが集結したG-SHOCK REAL TOUGHNESSなど、国内のメジャー大会の多くに優勝した他、海外大会でも優入賞を果たし、14歳にして既に日本を代表するライダーへと成長を遂げた。

今後は更なる活躍をすべく、中村輪夢は世界の舞台へと挑んで行く。





BBOY Taisuke

1980/08/03

BREAK DANCE

Nagasaki

8歳からBREAK DANCEを始め"Cool Crew Jrとパパ"というチームを結成。

初の大会である[RAVE2001]で見事オーディエンス賞を獲得しその名前を全国に知らしめた。11歳のころには世界で最も大きなBREAK DANCEの世界大会[BATTLE OF THE YEAR 2001]に日本代表チーム"TEAM OHH"として参戦し見事準優勝の栄冠勝ち取る。その後、数々の大会やテレビ番組などにゲストとして多数出演し、現在のキッズダンスシーンの立役者にもなった。そして2007年に単身で上京し数々のBATTLEイベントで好成績を収める。同年の9月に行われた世界最高峰のソロBATTLEイベントである[Red Bull BC ONE 2007]の日本代表として参戦しベスト8という結果に終わった。しかし翌年に行われた同大会で、日本人初となる個人での世界大会での準優勝という偉業を成し遂げる。

2015年には"The Floorriorz"として、日本人初となるBattle of the Year(BOTY) World Final 優勝という快挙を達成している。2016年には日本人初となるBOTY2連覇を達成。

Issei (FOUND NATION)

1997/06/01

BREAK DANCE

Fukuoka

メンバーのSHUVANが福岡で経営するダンススクール、STUDIO MJへ通うようになり、ダンスを始める。STUDIO MJのキッズブレイクチーム"九州男児"のリーダーでもある。講師であるSHUVANの紹介で、FOUNDNATIONに出会い、メンバー入りを果たす。

2012年には世界大会のうちの一つである「R16 KOREA」のソロ部門優勝。その後2013年・2014年と3年連続で優勝を勝ち取る快挙を成し遂げる。その後もISSEIの快進撃は続き、2016年にはチームメイトのWINGZERO,RYO-FLOWと共に日本人初の「FREESTYLE SESSION WORLD FINAL」優勝という快挙を成し遂げる。その翌月、日本人初にして、世界最年少での「REDBULL BC ONE WORLD FINAL」優勝という偉業を成し遂げた。

色々なメディアが注目している。今後の彼から目が離せない。





Kosio Rawman

(FOUND NATION)

1982/05/16

BREAK DANCE

Mie

主にバトル、ショーケース、セッション、イベントオーガナイズ、ダンススクール、ダンスアートなど活動。

メインチーム、FOUNDNATIONではUK BBOY CHAMPIONSHIP2010.2011.2012と3年連続の日本一に輝き世界ベスト4、NY開催EVOLUTION準優勝など世界的に活躍。現在チームリーダーを務める。その他、フランスレユニオンアイランドへゲスト招待を受け準優勝。オーストラリアFRESHSOX 7anniv.優勝。カリフォルニアMIGHTY4ベスト4。スイスCIRCLE KINGZ日本代表など世界中で足跡を残す。世界的権威のあるMIGHTY ZULU KINGZメンバー。

国内では名だたるバトルを制し、ゲストパフォーマンス、ワークショップ、ジャッジ、メディアなどに出演。

ジャンルを超えダンサーミュージシャン、アーティストとのセッションを重ね、他には無い独自のスタイルを手に入れる。

Eito Yasutoko

1983/07/29

IN-LINE SKATES

Kobe

2歳半の頃からローラースケートを履きはじめ、1995年から世界大会への参戦をはじめ。1997年にはワールドプロツアーで初優勝。アクションスポーツ最大の競技大会「X-Games」では、過去最多となる3度の優勝を果たしている。ワールドプロツアーでは通算45回の優勝、3度の年間総合優勝を達成している。

弟の武士と共に、「安床ブラザーズ」として米国・欧州で人気を博す。現役の世界チャンピオンその高度なスケート技術は様々な分野で求められるようになり、「シルク・ドゥ・ソレイユ」の演目制作にも携わった。

他にはハリウッド映画の作品でスケートとワイヤーアクションを組み合わせたスタントも行っている。このような活動を通じてスポーツの新しい可能性に挑戦し、インラインスケートが活躍する場を生み出し続けている。





Takeshi Yasutoko

1986/06/25

IN-LINE SKATES

Kobe

アクションスポーツ世界最高峰の大会「X-Games」で2度の優勝、3度の準優勝など、数多くの優勝経験をもつ世界チャンピオン。

「X-Games ASIA」では7度連続で優勝。世界ランキングでも4度のチャンピオンに輝く。世界で20人しか出場できない大会「X-Games」に11歳で出場、ギネス記録にも認定されている。

ハーフパイプショー、スクールも行っており、インラインスケートを広める為に活動中。兄の安床栄人と「安床ブラザーズ」として世界中で活躍している。

「世界で一番高く飛ぶ男」と言われており、ハーフパイプでのエアーは見る者を圧倒する。

Bug!?

(SAMURAI BALLERS)

FREESTYLE BASKETBALL

Nagoya

【侍ボーラース】

福岡・九州から日本、世界で活躍するオリジネーター集団。

ストリートボール黎明期からの活動や、フリースタイルバスケットボール界において福岡を、そして日本を、世界トップレベルへと導いてきたクルー「侍BALLERS」。今日に至るまでシーンを牽引し続けて来た”生きる伝説”と語られる侍BALLERS。現在は、活動を世界に広げ海外でのゲストパフォーマーや大会審査員として招待されるなど、世界からも注目を集めている。また、「日本一＝世界一」と称される日本のシーンにおいて、初代日本一に輝き、メンバーも多くの個人タイトルを獲得。最近では、昨年末に開催された初の国際大会 [WFBA フリースタイルバスケットボールバトル] 個人戦においてメンバーが優勝、準優勝を独占という名実・実力ともに世界トップチームなのである。「ボール1つで世界が繋がる」というチーム理念のもと、これからも世界を駆け回る。





Kotaro Tokuda

1991/07/21

FREESTYLE FOOTBALL

Ehime

13歳の頃に「NIKE フリースタイルフットボール」という本に影響を受けてフリースタイルフットボールを始める。

2009年「Red Bull Street Style Japan Final」で、史上最年少となる若干17歳で見事優勝を獲得し、「Red Bull Street Style World Final 2010」へ日本代表として出場権を獲得。

翌年の2010年4月、南アフリカで開催された大会「Red Bull Street Style World Final」に日本代表として出場するも、4勝2敗で惜しくも予選敗退した。

しかし、翌々年2012年には、世界6都市で開催される「2012 Red Bull Street Style World Final Italy」にて日本人として初めて優勝し、大きな話題となった。

2014年には日清カップヌードルのCM に出演。兜と甲冑を身にまといながら、圧倒的なテクニックでサッカーボールを操る姿が大きな話題となる。

REG STYLE DOUBLE DUTCH Tokyo

国内大会・国際大会で優勝経験を持つ「REGSTYLE (レグスタイル)」！！
二本のロープを巧みに操り、迫力あるアクロバットからダンスまで彼らの織りなすパフォーマンスは、皆様を魅了します！！

近年では、2015年に舞浜アンフィシアターで開催された、ダンス+エンターテインメントのダンスコンテスト「超DANCE@HERO」のGRAND FINALにて優勝、2017年3月にはダブルダッチの祭典といわれる「DOUBLE DUTCH CONTEST JAPAN FINAL」にて優勝と快挙を成し遂げる。

プロモーションイベント・企業パーティー・教育機関など様々な場所でパフォーマンス・ワークショップを行う他、タレントへのダブルダッチ指導、メディア出演など活動の幅を広げている今注目のプロダブルダッチチーム。





DJ Iku

1987/04/19

MUSIC

Saitama

世界的権威のあるDJコンテスト「DMC WORLD DJ CHAMPIONSHIP」の本会「DMC JAPAN FINAL」に出場し下克上を成し遂げてその名を全国へ広げる。

2010年、パーティDJのNo.1を決めるコンペティション「Red Bull THRE3STYLE DJ BATTLE JAPAN FINAL」で2度目の日本一に輝き、同12月に行われた「Red Bull THRE3STYLE WORLD FINAL」に日本代表として出場。ターンテーブルリスト特有のジャグリングとスクラッチでダイナミックかつ丁寧にビルドアップし縦横無尽にジャンルを横断するスタイルは、世界的に有名なDJ JAZZY JEFFをはじめ、DJ KRUSH、DJ KENSEI、DJ TA-SHIらにも高い評価を受ける。また国内有数の野外ビッグイベント「BIG BEACH FESTIVAL」に、2012・2013年と出演し世界的なビッグアーティスト達との共演を果たす。

全国各地のビッグパーティーで会場をロックし続ける傍ら、2015年、世界中のトップDJ達が愛用する世界最大のデジタルレコードプール「DJ CITY」の日本支部「DJ CITY JAPAN」のオフィシャルアドバイザーに就任し、活躍の場を更に広げている。